

この学校にわたしたち

2023. 2. 17

N063

受け継がれる熱い思い



私が通っている書店の入ってすぐのところに徳川家康・宮本武蔵・源 義経など歴史的人物の生涯を紹介した司馬遼太郎さんの作品が並べられています。たくさんの人物を取り上げてきている司馬遼太郎さんですが、司馬さんがその中でも素晴らしいと評価する人物が緒方 洪庵だそうです。もう記憶も本も失ってしまいましたが、私は中学生の頃『洪庵塾の人々』という本を読んだことだけは覚えています。医学者・教育者として有名な洪庵は生まれつき病弱だったがゆえに医学の道にすすみ、天然痘やコレラの治療に功績を残しました。地位や名声を手に入れると人間は志した原点を見失い、道を誤ってしまことが多いですが、洪庵はただただ人を救うことをのみに専念したといわれています。

また、洪庵は大阪に適塾をひらき、そこから慶応義塾を開いた福沢 諭吉、日本赤十字社を創立した佐野 常民など有名な人材を輩出していきました。緒方 洪庵のすごいところは「誰かのために」という思い・生き方を塾生一人ひとりに伝えているところです。

私は師匠である洪庵自身が熱い思いに常に燃え続けていたからこそ、その思いが後世に引き継がれていったのだと思います。教育とはまさにこうでなければならないと思います。大袈裟と言われるかもしれませんが。理想だとか指摘を受けるかもしれませんが。学校（教師）は日々の教育の根底に理想・哲学を持っていないからではないと思います。ハッ山小学校も将来、自分やまわりの人を、そして地域を大切に、「誰かのために」と生きる人材を輩出していけるよう…子どもたちにどんな力をつけていけるか、将来どんな大人になってほしいかと熱い思いをもち、1日1日を大切にしながら教育に当たっていきたいと思います

ボランティア感謝集会

2月10日、朝会の時間に今年1年お世話になった地域・保護者のボランティアの方に学校に来ていただき、今年初めて「ボランティア感謝集会」を開催させていただきました。ハッ山地域は古くより地域の方が学校に来て、昔の遊び体験をはじめ、しめ縄・茶摘み・米づくりなどたくさんの機会において学校教育の支援をしてきていただいています。コロナ禍で実施できないこともたくさんありましたが、令和4年度はできること・できる方法を検討しながら様々取り組んできました。これに加え、教師1人では子どもたちを指導しきれない活動や、校外活動の安全確保、校舎内外の環境整備・環境美化など多くの面で学校教育の支援をしていただきました。子どもたちに「自分たちは地域の人に見守られている」ということを実感させたいと思い、感謝集会を実施しました。（右のQRコードよりショート動画を視聴できます）

